

# BNWASバイヤーズ ガイド



## 1 航海当直刑法システム (BNWAS) はいつ設置すればいいでしょうか。

専門家の多くは、船舶のオーナーやオペレーターが今すぐに BNWAS を設置するべきだと強く勧めています。BIMCO (ボルチック国際海運協議会) は BNWAS の設置が義務になる前に、次回の乾ドックでの設置をメンバーにアドバイスしています。

## 2 BNWAS 型式承認はどの程度重要なのでしょうか。

型式承認は大変重要です。異なった等級の船舶を所有されている場合は、貴社の船舶の船舶協会と米国沿岸警備隊による BNWAS 型式承認を選択されることをお勧めします。船舶協会によっては他の船舶協会のみによって認可されている BNWAS を却下したり、さらに認可を受ける場合はそのコストが BNWAS 装置のコスト以上になる場合もあります。

## 3 選択した BNWAS の設置にかかる総費用を考慮することは重要ですか。

選択した BNWAS の設置にかかる総費用を考慮されることは大変重要です。設置にかかる隠れたコストは通常 BNWAS 装置そのものより高いことが多いからです。経費節減のためにも、より楽にまた迅速に設置できる BNWAS システムを選ばれることをお勧めします。

## 4 なるべく楽にまた迅速に設置するためには、どのような特徴を持った BNWAS を購入すればいいでしょうか。

- 4.1 独立したインターフェイスモジュールが必要なく、コントロール・警報パネルに直接リセットセンサーや警報を取り付けることができるもの
- 4.2 独立した非常電源の設置が必要ないよう、予備のバッテリーがついているもの
- 4.3 すべてのセンサー、警報、コントロールパネルで単一タイプのケーブルを使用するもの
- 4.4 コントローラーに統合モーションセンサーがついており、スペースの少ない船橋にリモートセンサーを設置する必要のないもの
- 4.5 統合エラー警報がすでについており、別途購入してエラー警報パネルを設置する必要がないもの
- 4.6 VDR までの統合 NMEA アウトプットがあり、別途に NMEA モジュールを購入して設置する必要がないもの
- 4.7 ねじ込みコネクタがついており、はんだ付けコネクタが必要ないもの
- 4.8 すべてのシステムとコンポーネントブラケット、バルクヘッド備品、すべてのケーブルグラウンドが完全に揃って提供されるもの
- 4.9 警報第 1 次の船橋 85dB の統合警報発生器が設置されており、別途の警報発生器を取り付ける必要がないもの
- 4.10 PIR に直接配線でき、パッチケーブルや分電箱、電気モジュールが必要ないもの
- 4.11 船長室の統合選択設備がついており、別途選択スイッチを購入し設置する必要のないもの

## 5 どのタイプの BNWAS モーションセンサーを選んだらいいでしょうか。

- 5.1 空調装置によるエラーリセットや、船橋上で物体が動いて従来の赤外線モーションセンサーに影響を与えることを防ぐために、赤外線とマイクロ波技術の両方を使ったセンサー

5.2 船橋の温度が上昇した際にセンサーの効果が無くならないように、自動感度調整ができる温度補償を統合したセンサー

6 **BNWAS** を選択する際にさらに考慮すべき重要点は何ですか。

6.1 リアルタイムでのアラームのデータロギング。何か事態が生じた際に船橋で何が起こったかを理解する必要があり、データロギングシステムが必要な証拠を記録する

6.2 VDRへの接続のためのRS485シリアル通信がアラームやイベントの最高級のロギングデータのセキュリティーを提供する。事故後の調査の際に重要な証拠となる。

6.3 保障期間の長さを考慮する。最長3年までの保証期間がついているもの

6.4 販売・サービス・設置において、認可を受けた提携企業の世界中に広がるネットワーク

6.5 幅広い情報リストや満足している顧客からの声に支えられた**BNWAS**とサプライヤー

6.6 船舶上で持ちこたえるように製造されたシステム

6.7 システムのスイッチがオンでもオフでもロギングが可能なもの

6.8 乗組員が誤ってスイッチを切ってしまうことを防ぐ方法を取り入れているもの

6.9 船橋が狭い船舶の場合は、一つのボックスの中にすべての機能が統合された内蔵式のシステムを選択する

以下の比較表に各メーカーの主要特徴を記載し、お好みの **BNWAS** をお選びください。 - 次のページをご覧ください。

## BNWASメーカーの比較表

主な特徴	メーカー - 各項目に「はい」「いいえ」を記入				
各船舶の船舶協会から認可されたBNWASである					
米国湾岸警備隊に認可されたBNWASである					
別途にインターフェイスモジュールが必要なく、直接コントローラーに取り付けることができる					
別途に非常電源を設置する必要がなく、予備のバッテリーがついている					
すべてのセンサー、アラーム、コントロールパネルに単一のケーブルタイプを使用できる					
PIR に直接配線でき、パッチケーブルやボックス、電気モジュールが必要ない					
すべての機能が一つのボックスに入っている（せまい船橋用）					
エラーアラームが内蔵されている					
NMEA アウトプットが内蔵されている					
BNWAS パネルにキャビンセレクターが内蔵されている					
すべてのブラケット器具やケーブル、グラウンドが標準装備されている					
第1次の船橋85dB警報発生器が内蔵されている					
赤外線とマイクロ波技術の <u>両方</u> を使用するBNWASセンサー					
温度の補償モーションセンサーと自動感度調整がついている					
パスワード保護され、キーが必要ない					
BNWAS警報のリアルタイムでのデータロギング					
貴社のVDRへの接続にRS485シリアル通信が可能である					
保証期間が3年間ある					
セールス、サービス、設置をするパートナーが世界中に広がっている					

る					
船舶上での使用に適した頑丈な構造					
幅広い情報リストと満足している顧客からの声を得られる					
システムのスイッチがオンでもオフでもロギングが可能である					
乗組員が誤ってスイッチを切ってしまうことを防ぐ方法を取り入れている					
「はい」の合計数					